

「 さ さ え 」

2025年1月発行 情報誌 第90号

発行 NPO福祉用具ネット事務局

住所: 福岡県田川市伊田 4395 (福岡県立大学内)

TEL/FAX: 0947-42-2286

E-mail npo-fukusiyounet@sage.ocn.ne.jp

URL <http://npofukusiyougu.sakura.ne.jp>

情報誌「ささえ」は年4回(1月・4月・7月・10月)発行しています。

印刷 よしみ工産(株) 北九州市戸畑区天神1丁目13-5

福祉用具はあなたの自立をささえます。

あなたのささえがNPO福祉用具ネットを元気にします。

NPO福祉用具ネットの主な事業は、研修事業とものづくり支援です。

発売中の開発協力品

アイクォーク (株) 発売中
詳しくは、HP参照下さい!

前面吸気タイプ
SIGNAGE
サイネージ



除菌装置



揺動ベッド



きのこグリップ

(有) ラック発売中

NPO福祉用具ネットは、抱え上げない介護技術を推進します。令和2年度から福岡県ノーリフティングケア普及促進事業を受託し、推進しています!



洗髪シャワー

NPO福祉用具ネット開発品第1号

【製造元】(株)福祉SDグループ

【販売元】キヨタ(株)発売中

これまでの開発協力品 (現在は製造中止)



アルファブラ
ソラクッション



尿吸引ロボ「ヒューマニー」



特定非営利活動法人

NPO福祉用具ネット

「大切な芽を皆さんのやさしさに包まれながら育てていきたい…」

コミュニケーションロボット (施設入所編 その2)

ユメル君 と ばあーちゃんのびっくり会話 Part 4

NPO福祉用具ネット 理事長 坂田 栄二

前号のあらすじ

仕事中にヘルパーさんから緊急通報！

「ばあーちゃんの膝がボールのように脹れて寝ている。すぐ帰ってきて！」

慌てて帰宅する途中で、なんと白バイに“信号無視”で違反切符を切られた。

自宅に戻ってそのまま近所の整形外科医院へ連れていく。レントゲンを撮った診断結果は“膝の打撲、膝関節捻挫”とのこと。幸いにも骨折、前十字靭帯や半月板の損傷など複雑な受傷はなかった。

しかし、膝関節が脹れ過ぎて歩けないので「膝の水」を抜くことに同意。大きな注射器で3本とれてすっきりしたようだ。これで帰れると思った矢先、大転子部分も痛がっていることが判明。診察室に逆戻りして再度レントゲン撮影。骨折はなかったので“打撲”と診断。

帰る間際、医師から告げられたのは、

「応急処置は済んでいますので、明日、かかりつけのお医者さんに見せてください。」

とアドバイスされた。

受傷の原因

帰る車の中で、

「どこで転んだの？」

黙っている。

「何していて転んだの？」

真っ直ぐ前を向いたまま、やはり黙っている。このままでは次に何が起きるかわからない。当然ばあーちゃんは歩けないし、自宅には一人で置いておけないので、我が家へ連れて帰ることにした。

……長い沈黙のドライブの後、ウチの駐車ポートに着いた。ここから玄関に向かう。そのためには移動手段として車いすが必要。

バリアー満載の我が家

車いすは、数年前に、“いつかは必要になるだろう”と気軽に考えて購入しておいた介助用がある。これを倉庫から出してきて、右側の健脚でつかまり立ちしてもらい、無事に車いすに移乗することが出来た。ここまでは順調だった。

次に駐車ポートから玄関へ移動する。そこで初めて“我が家はバリアフリーでない”ことに気づいた。玄関ポーチで1段、上がり框(かまち)で2段の段差がある。当然、車いすのままでは上がれない。家を建てる時は20歳台だったので、そんな日が来よ

うとも思っていなかったし、勿論、バリアフリーなどという言葉も知らずに、若さと勢いで建てた家である。

ハタと困った。ばあーちゃんを車いすのまま抱え上げることは難しい。

トラクターのブリッジ

悩んだ挙句、思いついた。それは農耕トラクターのアルミ製ラダー(はしご)ブリッジ。知らない人が多いと思うが、トラクターを運搬車の荷台に積み込むときに荷台に架け、トラクターを運転しながら乗り上がる道板である。長さは1,800mmで、玄関の段差もクリアできそうだ。

ということでブリッジを倉庫から引きずり出し玄関に架けた。第一難関の段差は30cm位だが、ブリッジの長さが長いので傾斜角度は緩やかになる。

ばあーちゃんは不安そうに見ている。

「何するとね？」

「この上を登ると……」

「大丈夫かね？ ひっくり返らんかね？私は重いばい！」

ばあーちゃんの不安そうな声をよそに、車いすを後ろからゆっくりと押上げる。しかしブリッジはラダー(はしご)形状をしているのでところどころに穴が開いている。この穴に車輪が落ち込むとゴトン、ゴトンと上下に揺れる。そのたびにばあーちゃんは大きく上下に揺れる。ばあーちゃんの顔が引きつっているように見える。

「大丈夫だよ。大丈夫……、大丈夫」

と、声掛けしながらゆっくりと押し上げた。なんと



スムーズに玄関のポーチに上がったではないか。これには、ばあちゃんの引きつった顔もにっこり。

第二の難関の2段かまち

しかし難関は次の“2段上がり框”である。高さが合計50cm、傾斜角度15°位になるのでスロープとしてはややきつめ。第一難関を登ってきたブリッジを外し、上がり框を跨ぐように玄関の間の床に架け替えた。設置具合が少しぐらつくので、まず私が歩いてブリッジを登り体重を掛けてみた。なんとか行けそうである。

こうして段差バリアーはクリア。ようやく家の中に入れた。

これまでは、なんのお構いもなく「居るかねー？」と玄関から大きな声であいさつして、サッサと我が家へ上がり込んできていたばあちゃんだが、車いす利用となると、多くの介助が必要になる。しかも突然の事故なので、何の準備もできていない。いつやってくるかもわからない介護の大変さ。

これまでの私の介護は、食事の世話、洗濯、掃除などの生活援助が主体だった。それはばあちゃんが自分の意思で自由に動けたからだ。時にはトイレ誘導や清拭、おむつの交換、髪の手入れ、爪切りなどの身体介護もあったがいずれも簡単な範囲のものだった。これらの介護で「十分に介護をしている」と満足していた。

しかし今回は全く様子が違う。自らの意思で動ける人の介護と動けない人の介護の違いを痛切に感じた。不適切な介護をすると、ばあちゃんの顔や声に苦痛が現れる。その難しさをつくづく実感した。

専用の用具の重要性

今回のトラクター用ブリッジは、耐荷重500kg用で重量は約30kgあり、簡単に持ち運べない。これに対して介護専用のスロープは、耐荷重250kgレベルでも10kgの重さで済む。しかも2つ折りや4つ折りなのでコンパクトで携帯にも便利とのこと。行く先々で拡げてすぐに使える。ありがたい用具だ。



他にもあった外傷

夕食の後、更衣のときに痛がる顔をした。特に左腕を触った時に「痛い!!」と大声を出した。慌てて上衣を脱がせると、左上腕が通常の腕の太さの2倍程度に“ツチノコ”状に膨れていることが下着を透して判る。

下着を脱がせて見たのが下の左端の写真である。指



先でそっと触る程度でも「痛い!!」と訴える。この時点で腫れがかなり進行し、しかも肘近くに内出血の兆候がある。やはり明日は必ず病院で診てもらわなければならない。

どうやってこのような状態になったのか。ばあちゃんはその理由を決して言わない。また、なぜ言わないのか、その言わない理由もわからない。理由が明らかになれば、誰かに迷惑がかかるのか、自ら受傷したこと自体が恥ずかしいと思つての事か。ばあちゃんに尋ねるとそのたびに顔を下に向ける。私はそれ以上訊かないことにした。

(その後、明らかになったことだが、ばあちゃんには認知症があり、事故状況を覚えていなかった。)

不可解な左外側だけの受傷

これまでの外見観察では、「左膝、左大転子付近、左外側上顆付近」に打撲痕、内出血がある。つまりいて転んだのであれば、右半身にも少なからず何らかの受傷があるはずだ。そこで念のため全体観察を行った。

右外側を確認してみたが何の変化もないし、痛みも少ない。明日、かかりつけ医に外傷の原因をどのように説明したら良いのやら……。

その夜、我が家に泊まったばあちゃんは、夜中に目を覚まし、私を呼んだ。

「ここはどこかね？」

「娘のウチ(家)だよ。」

ぐるっと部屋を見まわし、不安になったのか、

「ウチ(家)に帰る。送っておくれ。」

「ケガをしてるし、夜中だから明日送っていくよ」仕方なく、朝まで添い寝をした。(つづく)

10月～12月のノーリフティングケア普及促進事業

日時	研修会 10月	日時	研修会 11月	日時	研修会 12月
10/7	講師打合せ	11/5	筑豊地域フォーラム設営	12/12	マネジメント研修 5期生
10/10	マネジメント研修 5期生	11/6	筑豊地域フォーラム	12/13	マネジメント研修 5期生
10/11	マネジメント研修 5期生	11/15	福岡地域フォーラム	12/19	北九州地域連絡協議会
10/15	福岡地域連絡協議会	11/18	マネジメント研修 4期生	12/20	筑後地域連絡協議会
10/16	筑豊地域連絡協議会	11/19	マネジメント研修 4期生	12/24	福岡地域連絡協議会
10/18	北九州地域連絡協議会	11/20	マネジメント研修 4期生	12/27	筑豊地域連絡協議会
10/22	5期生技術研修	11/26	技術研修 5期生	12/2・12/3・12/4 調査の打合せ 12/5 調査方法配信 12月10日～20日 各種調査スタート 報告スライド作成支援	
10/23	5期生技術研修	11/27	技術研修 5期生		
10/28	講師打ち合わせ	11/28	講師打ち合わせ		
10/30	筑後地域連絡協議会	11/11・11/22 調査方法の打合せ			

地域連絡協議会の活動報告

筑後地域	10/30	技術研修 ボード・シート (ちくご船小屋にて開催)
	12/20	実践報告会と体験会 リフト・ボード (九州大谷短期大学)
筑豊地域	10/16	取り組み報告とフォーラム打合せ (オンライン)
	11/5	フォーラム会場準備
	11/6	第2回 筑豊地域ノーリフティングケアフォーラム (ひまわり園)
	12/27	実践報告会 (オンライン)
北九州地域	10/18	技術研修 ポジショニング (アンパサンド研修室)
	12/19	実践報告会 (オンライン)
福岡地域	10/15	取り組み報告とフォーラム打ち合わせ ハイブリッド (白熊園にて開催)
	11/15	第2回 福岡地域ノーリフティングケアフォーラム (ふくふくプラザ)
	12/24	実践報告会 (オンライン)

5期生技術研修 リフト&スタンディングリフト 11月26日・27日 パラマウントベッド(株)にて



まずは、機器の特徴を知ること。そして、介護する立場とされる立場の両方の視点で危機を体験すること。県事業では、多くの企業様の協力を得て、リフトと standing リフトについて学ぶ機会を全施設に一度は企画して学んでいただいています。今年度の5期生も最後の技術研修として企画。そして、すべての機種について全員からレポートを提出していただきます。その結果は、メーカー、講師だけでなく、参加者全員で共有しています。

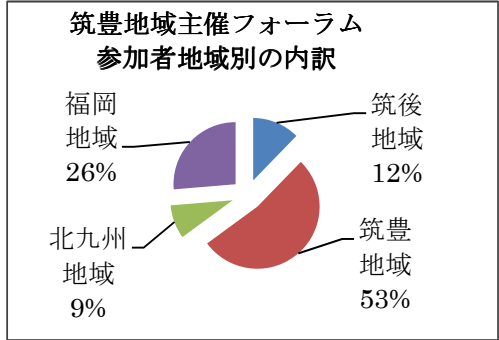
新たな気づきをプラスするために。

まだまだ、リフトやスタンディングリフトは導入されていない施設が多いのですが、今後の選定のためのきつと役立つことと思います。

11月6日 第2回 筑豊地域ノーリフティングケアフォーラム



	最終申込	当日来場
施設数	28施設	30施設
来場者数	55名	57名



福岡県ノーリフティングケア普及促進事業からの活動報告
11月6日 第2回筑豊地域ノーリフティングケアフォーラムを開催！
主催 筑豊地域連絡協議会
後援 嘉飯柱地区老人福祉施設協議会様・特別養護老人ホームひまわり園様

特別講演「ノーリフティングケアの必要性」
講師は、(株)アンバサンド 取締役社長 清水隆師様
およそ30年間、リフトの導入を通して見てきた支援事例の変化や介護の効率化について気付いたことなどお話ししていただきました。
少ない人数でも安全に長く勤める環境を整え、利用者が重度化しない仕組みをつくること。その手法としてノーリフティングケアが有効であることを事例を通して気付かせていただきました。

	スタッフ数
施設数	9施設
スタッフ	33名

筑豊地域連絡協議会の仲間だけで企画し、準備して行う大きなイベント。2回目になります。チラシの作成から技術指導まで、仲間だけで出来ることが凄いなと思います。

ノーリフティングケアに役立つ技術体験会
主にリフト・スタンディングリフト・ボード・シートについて、ベッド8台を準備して実施
受講者は約60名 指導者とサポートするスタッフは20名あまりで対応。

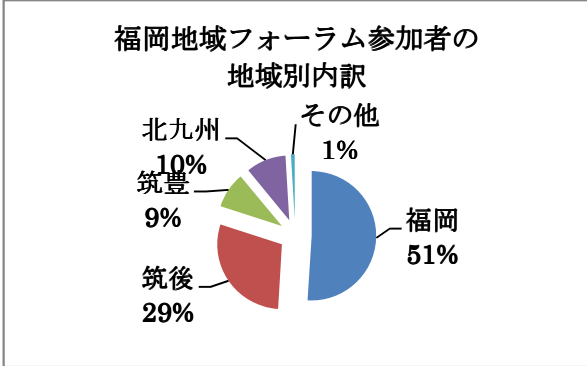
アンケートより

- ◎ 分かりやすく和やかな雰囲気良かったです。
- ◎ 体験会がとても良かったです。先輩施設さんがみなさん、気軽に質問に答えて下さって嬉しかったです。『普及』の意味でも、体験会はとても良いと思いました。
- ◎ 後半に体験があり、3時間という感覚はなく、集中して参加できました。ありがとうございました。
- ◎ 参加者の多さにビックリしました。
- ◎ 技術指導も分かり易く、筑豊チームのまとまりを感じました。
- ◎ スタッフ佐藤の手技の美しさに魅了されました。

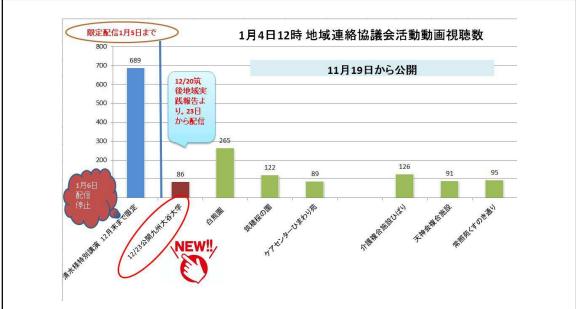
1月15日 第2回 福岡地域ノーフティンクケアフォーラム

参加者数 89名 (申込者102名の内13名欠席)
 関係者 12名
 スタッフ 35名

福岡県ホームページに報告動画公開中



動画	資料
特別養護老人ホーム白鹿園	『楽しみよう!ノーフティンクケア!#しろくまstyle』[PDFファイル/7.85MB]
特別養護老人ホーム筑穂桜の園	『抱え上げない介護を19年! 取り組みから気づいたこと』[PDFファイル/1.57MB]
介護老人保健施設ケアセンターひまわり苑	『取組のきっかけは現場からの声。あれから、もう一年!』[PDFファイル/1.54MB]
介護複合施設ひばり	『誰がいっしょにも広げようノーフティンクケア』[PDFファイル/1.98MB]
社会医療法人天待会 こがケアバニユー大石町・こがケアバニユー橋手	『医療機関へのノーフティンクケア普及に向けて』[PDFファイル/2.71MB]
特別養護老人ホーム常照苑くすのき通り	『みんなでやろう!!筑後地区 大牟田・みやまエリア 取組施設協力事例報告』[PDFファイル/4.87MB]



抱え上げない・持ち上げない・引きずらないケアで介護の現場を変えていきませんか?

第2回 福岡地域ノーフティンクケアフォーラム
 会場 ふくふくプラザ 1階ふくふくホール

11/15 (金) 13:00~17:00 参加費無料 先着200名 事前申込

★申込は から 申込締切: 11/8
 *定員に達し次第、締め切らせていただきます。

お問い合わせ先: NPO福祉用具ネット (E-mail) npo-fukusiyougunet@sage.ocn.ne.jp



福岡県ノーフティンクケア普及促進事業
 主催 福岡地域連絡協議会・福岡市老人福祉施設協議会
 第2回福岡地域ノーフティンクケアフォーラム 2024年11月15日 ふくふくプラザにて開催

まずは、スタッフの皆様全員集合での記念写真
 15施設、30名の仲間たちで準備から後片付けまで頑張りました。
 リーダー施設は、特別養護老人ホーム なの国様

福岡地域のフォーラムも2回目。8月に企画していましたが台風の影響で延期。当初は体験会も企画していましたが講演と実践報告会だけに計画を修正して実施いたしました。福岡地域も、仲間の皆様たちが協力して開催いたしました。今年は、他の地域からの実践報告の協力が得られて内容も一段と充実していました。

4期生・5期生 マネジメント研修

**4期生3回目のマネジメント研修
11月18日・19日・20日開催**

福岡県ノーリフティングケア普及促進事業
4期生2年目第3回マネジメント研修 (2024.11.18)

1日目担当講師・山形統括講師・入江講師・磯部講師

マネジメント講師育成も兼ねての研修
事前の打合せから説明スライド作成、そして講義まで体験

1日目グループ 5施設
・紅葉樹・生の松原ハッピーガーデン
・垣生の里・ケアセンター(ひまわり苑)
・サンシャインプラザ

これまでで数回、参加者同士の説明

さすがに、得意の

福岡県ノーリフティングケア普及促進事業
4期生2年目第3回マネジメント研修 (2024.11.19)

2日目担当講師・山形統括講師・川端講師・小早川講師

2日目メイン講師を務めていただいた
筑豊地域 本陣園の川端講師

2日目グループ 5施設
・筑穂塚の園・グループホームくもじ
・隔だまり・マナハウス
・クリーンバルゆう

NPO職員先生、施設からの3か月間の取組報告のみにしてではなく、実際に参加した

福岡県ノーリフティングケア普及促進事業
4期生2年目 第3回マネジメント研修 (2024.11.20)

3日目担当講師・山形統括講師・持田講師・石橋講師・清原講師

3日目グループ 4施設
・美さとみやこの苑・ユニット型・社の家・白鹿園

3日目講師は、福岡県北九州の持田さん

**5期生4回目マネジメント研修
10月10日・11日**

福岡県ノーリフティングケア普及促進事業
2024年10月10日・11日
第4回 5期生マネジメント研修 1日目の報告

先ずは、前回からの取組の進捗報告

今回の参加施設
・プロムナードとばた、やすらぎの郷豊山、花みずき、筑紫苑

指導者育成も兼ねての研修
1日目を担当した講師の皆様方です
・山形統括講師・入江講師(桜の丘)
・磯部講師(みやこの苑)・清原講師(天神会複合施設)

福岡県ノーリフティングケア普及促進事業
2024年10月11日・12日
第4回 5期生マネジメント研修 2日目の報告

2日目参加施設
・サンガーデン(筑豊地域)・ゆめ・つくば野鳥園(筑豊地域)・ひじり園(筑豊地域)

指導者育成も兼ねての研修
2日目を担当した講師の皆様方です
・山形統括講師・川端講師(本陣園)
・小早川講師(ひまわり園)・石橋講師(なの国)

**5期生5回目マネジメント研修
12月12日・13日も開催**

福岡県ノーリフティングケア普及促進事業
新規取組施設5期生5回目
マネジメント研修1日目&マネジメント講師育成

1日目担当講師
・山形統括講師・メイン講師入江講師
次年度に向けて学ぶことになる清原講師見習・磯部講師見習

講師育成は講義の進行、スライド作成、そして講義実演すべてを担当します。

筑紫苑、プロムナードとばた

福岡県ノーリフティングケア普及促進事業
新規取組施設5期生5回目
マネジメント研修2日目&マネジメント講師育成

2日目担当講師
・山形統括講師・メイン講師 川端講師
次年度に向けて学ぶことになる小早川講師見習・石橋講師見習

やすらぎ、ひじり園、美さとみやこの苑、サンガーデン

マネジメント研修講師育成について

県事業では、4期生と5期生のマネジメント研修では講師の育成も兼ねて開催している。1年目は見学学習、2年目は講義資料の作成と講義を担当している。主に1期生や2期生、さらに3期生より選出している。現在までに講師4名と講師見習い4名が挑戦している。演習時の指導や提出された計画書の添削指導も行っている。取組経験が活かされた指導で受講者からも分かり易いと好評。

4期生と5期生の講師を担当した桜の丘 入江講師と、本陣園 川端講師。4期生の講師を担当した仙寿苑 持田講師。そして、今年度からの講師見習いとして、4期生と5期生のサブ講師を務めた天神会複合施設、清原氏、みやこの苑 磯部氏、ひまわり園 小早川氏、なの国 石橋氏の4名の皆様です



講師経験を積み重ね、とても頼もしい講師になりました!!

筑後地域連絡協議会主催実践報告会を開催

筑後地域連絡協議会・九州大谷短期大学 主催 実践報告会&技術体験会を開催

福岡県ノーリフティングケア普及促進事業
筑後地域連絡協議会
令和6年度実践報告会
in九州大谷短期大学

参加無料

筑後の未来を
新しいカタチを
共に考えよう!!

2024年 12月 20日 (金)

第1部 13:00 - 14:30
福岡県・学生実践報告会
ノーリフティングケア普及促進事業
九州大谷短期大学

第2部 14:30 - 16:30
施設実習体験・学生発表
福岡県・学生実践報告会
ノーリフティングケア普及促進事業
九州大谷短期大学

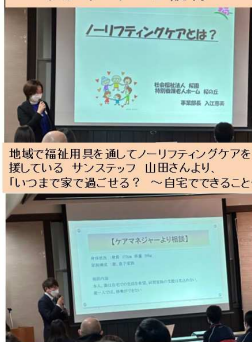
後援
・筑後地区老人福祉施設協議会
・筑後市社会福祉協議会
・広川町社会福祉協議会

申込による参加者数 89名

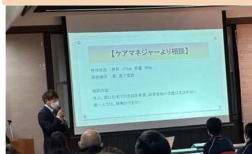
スタッフ
九州大谷短期大学学生・教員 18名
筑後地域連絡協議会スタッフ
指導者・発表者含む 11名
老施協・事務局・企業関係者 6名

合計 124名

まずは、
「ノーリフティングケアとは？」
入江リーダーが説明



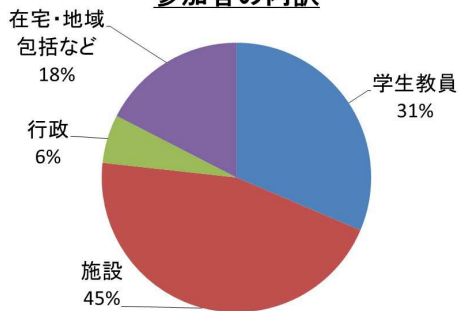
地域で福祉用具を通してノーリフティングケアを交
渉している サンステップ 山田さんより
「いつでも家で過ごせる? ~自宅ですること~」



そして、
最後に、九州大谷短期大学
の学生さんからのメッセージ
を、現場の皆様には是非聞いて
いただきたいとの想いで、動
画の収録と公開について協力
していただきました。



参加者の内訳



事務局だより

《令和6年10月から12月までの事務局のうごき》

◆令和6年10月

情報誌89号発送

- 10月 10日・11日 5期生マネジメント研修
- 10月 15日 福岡地域連絡協議会
- 10月 16日 筑豊地域連絡協議会
- 10月 18日 北九州地域連絡協議会
- 10月 22日・23日 5期生技術研修
- 10月 30日 筑後地域連絡協議会

◆令和6年11月

フォーラム事前準備

- 11月 5日 筑豊フォーラム会場の設営
- 11月 6日 筑豊地域フォーラム
- 11月 7日 開発相談
- 11月 8日 クローバプラザ 福祉機器展
- 11月 15日 福岡地域フォーラム
- 11月 20日 開発相談
- 11月 21日 技術研修資料作成
- 11月 18日~20日 4期生マネジメント研修
- 11月 26日・27日 5期生技術研修

◆令和6年12月

情報誌発行準備・腰痛等の調査開始

- 12月 4日 各調査全施設に配信
- 12月 12日・13日 5期生マネジメント研修
- 12月 19日 北九州地域連絡協議会
- 12月 20日 筑後地域連絡協議会 実践報告会
- 12月 24日 福岡地域連絡協議会
- 12月 27日 筑豊地域連絡協議会
- 12月末から1月 調査集計

◆令和7年1月からの予定

実践報告準備 情報誌発送 NPO年会費徴収

- 1月 9日・10日 5期生マネジメント研修
各施設個別対応にて取組報告書作成支援
- 2月 報告動画収録・報告冊子作成
- 2月 21日 北九州地域連絡協議会主催技術研修
- 2月 25日 福岡地域連絡協議会主催技術研修会
- 3月 事業報告書提出

会員の皆様

明けましておめでとうございます。

福岡県ノーリフティングケア普及促進事業も5年目の取り組みが終わろうとしています、年々、取組施設が増える中で、とても慌ただしい日々でしたが、確実に定着しつつあることを実感できるようになってきました。現場への定着には、さまざまな課題もありますが、これまで共に取り組みに向けて頑張った施設様に支えられながら事務局も前を向いて頑張っています。

今年も、宜しくお願い致します。